

【学習】

- ・ 夏の自由学習？は残念な結果に終わってしまいましたが、友達の知らなかった一面が見られた、と子どもから聞きました。お友達からのコメントだけでは目立つ作品に意見が集中するので、先生や保護者からもコメントしてあげたかったな、と思います。知恵を寄せ合って形を変えて続くといいな、と思います
- 夏休みの自由研究は、PTAの取り組みとして実施しました。保護者の方々にも参加していただく形をとり、PTA主導で継続する方向で検討してまいります。
- ・ スイミーでのセリフを足しての読み合わせや、「手紙」の音読劇など、”想像”が必要な取り組みはとても良いと思いました。人の気持ちなど、想像していくことでこれからの行動につながるのではないかと思います。お題つきの日記の宿題は、フォローする親も正直、大変ではありますが、部分的にでも自分で考えていくことを、定期的に継続的にやっていることにはとても意義があると思います。与えられてやっていることでも、やらないよりはやっている方が、今後の何かしらへつながると思います。
- ・ 文章(作文)を書く機会が少ないように感じます。文章を書かないので、言葉の使い方が間違っていたり、うまく表現できなかったり、漢字が使えないでいたり、国語力が低いように思います。
- ・ 力を入れてほしいことは、文章を書く力が育つとよい。
- 本校では5年前から国語を中心に授業の研究を行ってきました。毎年行われている全国学力・学習状況調査(第6学年が実施)では、思考力・判断力・表現力として評価される「書くこと」の項目については、2021年から上向きに転じ、国や都の平均値より高い値を示すようになりました。授業では、24年度からは、学習したことを授業の中で振り返り、文章で綴ることを続けています。語彙力や漢字の書き取りなど、知識や技能の定着についても、工夫を重ねて参ります。語彙は毎日の会話や対話から獲得することが多くありますので、学校で行っている取組や児童にどのような力が付いたかを発信し、家庭学習にも生かせるようにしていきます。文章を書く宿題なども検討していきますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。
- ・ 理科の実験をととても楽しみにしています。これからも授業に取り入れていただけると嬉しいです。図書の授業も読みたい本がととてもたくさんあると話しています。読書の楽しみを教えていただき、ありがとうございます。よろしくお願い致します。
- ・ 算数の習熟度別のが、得意な子も苦手な子もとても良いと思います。
- ・ キュピナの宿題を学校で終わらせてくることが多く、家庭では漢字のドリルのみになってしまうので、算数のプリントなどの宿題も出してほしいです。
- ・ 自宅学習もさせてはいるが、夏休みの宿題を増やしてほしいです。年々、減少傾向にあるような気がします。
- 家庭学習については、各学年の実態に応じて量や内容を決めています。キュピナについては、紙の宿題等も併用するようにしていきます。

【生活指導】

- ・ いつも元気に登校できていて、安心しています。物事の善悪に関しては、悪い時には叱り、良い時には褒めていただければと思います。まだまだ自己中心的な考えをすることが多いと思いますので、集団生活の中で人間関係の大切なことを学んでくれればと思っています！これからもよろしくお願い致します。
- ・ お手洗いが汚いことが多いという意見をよく聞くので、気持ちよく使用できるようになって欲しいです。
- 使用の仕方については、教員が定期的に見回ったり作業員から報告を受けたりしています。繰り返し指導をしています。心が不安定でいたずらをしたり汚したりすることも考えられるので、情操や生活指導面でも注意していきます。ご家庭でもご指導願います。

【特別活動】

- まちとも以外でも、他学年との交流が多く、「学校全体」という考え方が子供たちも持っていることが良いことだと思います。
- 給食のメニューに関して、子どもが辛いと思う食材は避けてほしい。例えばペペロンチーノ。給食で出さなくてもいいと思う。→そのようにします。
- 友達とトラブルがあった際、その日のうちに電話で報告してくださるなどの先生の素早いご対応が大変ありがたく、安心して子どもを送り出すことができます。
- “先生方や、友達のおかげで、学校生活を楽しく過ごすことができます。
- いつもご理解いただき、寄り添っていただいております。
- いつも手厚いご支援をしていただき感謝の気持ちでいっぱいです。先生方のおかげで子供に成長が見られ嬉しく思います。今後もよろしくお願い致します。
- 自分たちで考えて、行動する姿を大切に考えて、見守って下さり、子どもたち自信が、自信をもって、積極的に動く姿が、行事や学校公開で見られ、その都度、成長を感じる事ができました。

【行事】

- 運動会みたいに、皆で何かをするような事が何回かあると良いなと思いました。例えば皆で作った絵や工作の発表など。
- 何より子どもたちにとっては日常を前向きに楽しく過ごすことが大切で、先生にはできるだけゆったりと子どもたちと接していただきたいと考えています。教員の方々の忙しさについては報道等で承知しておりますので、日々の生活や授業に注力していただくため、行事については削減縮小の方向で良いのではと考えています。
- 運動会も走るのが苦手な子も楽しめる種目が増えて良かったです。
- 先生の負担を考えると無理はできませんが、行事に向けて一致団結する、という経験が少ないのかなーと感じています。”
- 運動会の内容も素晴らしかったですし、現状にとっても満足しています。
- 先生方いつも子供達が楽しく学校生活が送れるよう色々ご配慮頂きありがとうございます。少しずつ行事毎がみんなのできるようになり嬉しく思います。ただ授業時数確保も大変かと思いますが、運動会等での競技がもう少し増えるとより楽しいなあと思いました。また郊外学習なども、もう少し有ればいいなと感じました。
- 今年度は学芸会の年度だったと思うのですが、学芸会の開催頻度は、これから変わっていくのでしょうか。もし決まっていたら、教えていただけると幸いです。
- また、学芸会を復活させてほしいです。

→学校行事は児童の自ら考えたことを実現する機会にもなります。学校行事は教師が作り上げたものだけを行ったり、見た目だけは素晴らしいものを行ったりするものではなく、学年の実態に応じて児童自身がつくり出す難しさや苦しさを体験できるものにしたいと考えています。本校でもこれまで、教師主導で行ってきた行事が多くあります。例えば以前行っていた学芸会では、教師が作成した台本を忠実に表現することで児童は、台詞と動きを観客に見せます。見た目はよいかもかもしれませんが、児童自身にはどのような学びがあったのかを考えなければなりません。本校の教育目標の「心豊かにたくましく伝え合い、認め合い、学び合う子の育成」の実現に向けて、各教科等で学習したことを生かせるような行事の形態を考えると、学芸会（劇のみ）ではなく学習発表会として各教科の学習の成果を保護者や地域の方に向けて公開する形をとっていきたいです。

- 七輪体験は、すごくよかったと思う。ほんとは子どもたちに火をつけさせてあげたかった。

- なぜ授業時間が確保できないのか教えてほしい。小学校の4時間授業は多すぎる。授業時間確保のために行事が小規模になり、子どもの経験を減らす、減らしてよいことはないと思う。学芸会がなくなり、緊張感をもち舞台に立って人前で話す機会がなくなる。今の社会に求められている自己を表現してPRする力も身に付かず、思い出も薄くなると思う。

→年間の授業時数については、国が定めたものに合わせています。また、町田市教育委員会からも、授業時数や行事時数について定められているので、それに準じています。学習指導要領で示されている各教科の内容を指導する時数を確実に確保した上で、各行事等を行っています。各学年で行う行事や全校で行う行事等、児童の主体的な活動ができるように行事内容を検討してまいります。

- 運動会の高学年の演目の組体操はなぜやらなくなったのですか？それも授業時数確保のためですか？やり遂げる難しさや楽しさ、協力しないと真剣にならないと危ないということ、できない子への思いやりや、できない悔しさも含め貴重な体験、成長になると思います。授業時数の確保の仕方は、行事を縮小したり簡単なものにしたたり、あるいはなくす方向でしかできないのでしょうか？それは生徒のためなのかな？という声も他の保護者からも聞きますし、町六小の12年間の変化を見ている側としては少し残念に思うこともあります。親側の負担の面からは学校に関わる機会が少なくなり楽になってると思います。

→ご意見ありがとうございます。授業時数の確保については、行事の縮小ではなく年間の予定の調整等で対応しています。行事の内容については、ご意見があるように以前のものとは大きく変わっているように思われるかもしれません。

運動会の組体操の実施に関しては、2点課題があります。1点目は、怪我のリスクです。ピラミッドやタワーなどの技に取り組む際には、身長や体重、バランスなどを考慮し、相当数の時間をその練習に費やします。見た目にこだわると「高さ」を求めることにもつながり、転倒した際に大怪我につながります。2点目は、組体操で身に付く力です。ご意見の通り、やり遂げる難しさや楽しさ、協力や思いやりなどを感じることができるものでありますが、これらの力は、他の「表現種目」でも経験することが可能であると考えています。ここ数年の運動会の「表現種目」では、児童が主体となりつくり出す難しさや楽しさを実感できるような内容を目指しています。児童主体にすることは教師主導よりも指導が難しいものになります。それに加え、見た目に関しても以前の「表現種目」よりも劣ることも考えられます。しかし、これから子供たちが活躍する社会を考えると、自ら考え行動する中で、様々な課題を解決していこうとする力を育むことは大切になります。学校行事の縮小という考え方ではなく、学校行事の内容を精選し、児童に身に付けさせる力は何か、何を学び、何が身に付くのかを考えながら今後も行事内容を検討してまいります。

- 当日、保護者の参観ができなかった連合音楽会も、朝会で保護者参観を企画してみせてください、とても良かったです。1人ひとりが自分のパートを自信をもって演奏する姿は、とても良かったです。
- 今年度連合体育大会を地域の学校（3校）と、できたことも、良かったです。幼稚園の時の友達や、地域の友達と久しぶりに、再会することができて、子どもたちも、とても喜んでいました。徒競走時に、マイクで、走る子どもの名前を伝えてもらえると、成長した子どもたちが親にも分かるので、より、楽しめるのかなと、思いました。
- 連合音楽会が良かったです。
- おおらかでのびのびとした学校方針のおかげで、6年間楽しく登校することができました。子どもたちの個性を大切にしながら見守ってください、ありがとうございました。行事は大事な思い出になりますので、できるだけ削らずに残しておいていただきたいと思います。6年生の保護者会と、2中の学校説明会が被っていたので、今後日程の調整等ご検討くだされば幸いです。
- 授業のコマ数などは詳しくはわかりませんが運動会などの行事などの練習時間が短いのと遠足などの行事が

以前に比べて随分減ったような気はします。発表会や演奏会、など以前はもっとあった気がします。勉強以外の学びも多いと思いますので少しでも検討して頂けたらと思います。

→行事等に限らず、各教科の発表を今後も公開できるようにしていきます。

【保健室対応】

- ・ 大変お世話になりました。寄り添っていただいたと思います。
- ・ 様々な先生方や在勤の方々にサポートしていただいています。学校内に安心出来る場所や人が出来たことを喜ばしく思っています。
- ・ 保健室には、具合が悪い子がほとんどですが、養護の先生に会ってエネルギーチャージして教室に戻っていく子供も見かけます。保健室に来れない子の中にも、心に元気がない子もいるのではないかな？とったりします。子供達には家庭と学校という2拠点全てに感じている子が殆どだと思います。(習い事などしていたらそこにも居場所はあると思いますが)自分が困った時や悩んでいる時に相談出来たり、凄く嬉しい事があった時に気軽に話せる場所や人が近くにいるんだ！と思える場所が増えたらいいなと漠然とったりしています。

【スクールカウンセラー利用】

- ・ 少し利用しにくいな、と感じます。(担任を通じないと予約できない)
→学校にお電話いただいて予約できます。

【情報発信】

- ・ 子どもから聞いているだけではあまり学校生活のことが分からない、というのが正直なところです。先生とも個人面談でお話する位なので把握できていないことも多く、学級だよりなどでもう少し様子が分かるといいなと思っていますが、一方で先生方のご負担を増やすことは子どもたちにとっても良いことはないだろうと考えていますので現時点で希望してはしません。
- ・ 保護者が参加できる授業やイベントがあるのであれば1ヶ月以上前に知らせてくれるといい。直前に言われて、仕事で行けずに子どもが悲しんでいたのも…
- ・ 学年で流行っている病気を発信してもらいたいです。
- ・ 今年は凶工の目当てや取り組みの様子がとても分かり易くなりました！
- ・ 携帯依存や風邪についてのお便りは役に立ちます。
- ・ 学校で流行っている感染症の情報が入手しやすくしてほしいです。
- ・ 学級通信を発行してくれたので、学校での授業内容や様子がよくわかり、家での話題にもなったので、とても有り難かった。
- ・ 書写の授業があるなら、YouTube 指導ではなく、習字の先生を採用してほしい。YouTube なら家でも見ることはできる。

→学校では、書写のデジタル教科書の運筆動画を視聴しています。筆遣いを動画で見ることにより、ポイントを押さえた指導ができると考えます。原則、学級担任が毛筆指導もすることとなっています。

【生活時程】

- ・ 6時間や4時間授業よりも、5時間授業にして欲しいです。
- ・ 水曜日が4時間授業なのは、子供の心身に良さそうだと思います。

【読み聞かせ（PTA活動）】

- ・ 金曜日の保護者による朝の読み聞かせは、2年生で終わるのはもったいない気がしました。保護者の協力が必要にはなりますが、4年生くらいまであっても良い取り組みではないかと個人的には感じています。

【保護者交流】

- ・ 保護者同志の交流が作れるように保護者会の際など懇親会のようなものがあると嬉しいと思いました。

【教育活動全般】

- ・ 国語に力を入れていただいていることややまばと学級があることで他者を思いやる気持ちが育つと思います。
- ・ 先生方は生徒の自主性を大切にして、委員に任せて見守ってくださったことが、自信に繋がったようです。行事前の毎日がとても充実しているように感じました。ありがとうございました。
- ・ いつもありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
- ・ 毎日子供たちを励まし応援してくれてありがとうございます。今年一年振り返ってみてとても楽しく学校生活を送れていると思います。担任の先生も友達も大好きで卒業したくないと言っています。子供からそういう声が聞けるのは毎日学校生活が充実してるのからだと思い、日々の先生方の努力に感謝しています。

【まちとも（町田市事業）】

- ・ 放課後はまちともを利用し、体を動かしたり、多学年との交流があったり、このまま続けていってほしいと思っています。